

# 後世に伝えるために

文化財は、我が国の長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な国民の財産です。

社寺や民家などの建造物、仏像、絵画、書画、そのほか芸能や工芸技術のような「技」、伝統的行事や祭り、あるいは長い歴史を経て今に残る自然の景観、歴史的な集落、町並みなども文化財に含まれます。

一般的には国指定等文化財保護法の保護対象となっているものを指しますが、それ以外にも県として保存・保護すべきと認められたものを「県指定等の文化財」として、市町村として認めたものを「市・町・村指定等の文化財」として保護の対象としています。

現在、日野町には国の指定等の文化財が34件、県の指定等の文化財が14件、町指定の文化財が40件あり、これらの保存修理への補助等を行っています。



▲正明寺経蔵

正明寺経蔵の修理を行いました

## 正明寺経蔵について

松尾1区にある正明寺経蔵は、本堂（国指定重要文化財）東側の一段高い場所に建てら

れています。

この建物は、黄檗宗の僧である鉄眼道光から後水尾上皇に献上された一切経が、勅願寺である正明寺に贈られたことにより建てられました。建立は元禄7（1694）年に、一切経が3回目の追賜を得たことにより始められ、元禄9（1696）年に竣工しました。その後記録では天保3（1832）年に屋根の葺替えが行われていますが、当時は現在のような鍔形形式（上下に段を付けた葺き方）ではなく、明治時代以降に現在の形に改められました。

建物の大きさは、柱間が間口・奥行ともに三間で、特徴として内部に合計180個の

引出しが付く造り付けの棚が設けられており、その中に鉄眼一切経の初刷本が収められています。

これらの特徴や建築年代の古さなどが評価され、平成17年4月20日付で滋賀県指定文化財に指定されました。



▲鉄眼一切経とそれを納めた引き出し

## 今回の修理について

天保3（1832）年以降は、昭和4（1929）年と昭和62（1987）年にも屋根の修理が行われています。特に昭和62年の修理は屋根の他に、柱や垂木の後ろの化粧板など木部の部分修理も行われました。以後も小規模な修繕は行われてきましたが、経年によ

る屋根瓦の破損や内部の漆喰壁の剥落、木部の損傷が目立つてきました。

そこで、滋賀県のマザーレイク滋賀応援寄付金充当事業（近江の名宝保存継承事業）として補助を受け、平成25年11月1日から修理が行われました。

今回のような建物内部の修理は目に触れにくいものですが、貴重な文化財を後世に伝えるためには、欠くことのできない大切な事業です。

## 修理報告会にご参加ください

今回行われた修理について報告を行う、修理報告会が開催されます。経蔵を含め、正明寺の建造物の特徴や歴史などのお話や、滋賀県内の文化財建造物修理の例などがわかりやすく説明されます。

とき：3月16日（日）

午後1時30分から

ところ：正明寺

（日野町松尾556）

定員：先着70名

（事前申込不要）



# 貴重な文化財を

## 旧正野薬店 包装場を再建します



▲旧正野薬店

### 旧正野薬店について

現在、日野まちかど感応館として広く皆さんに知られている建物は、江戸時代以降に製薬で富をなした正野玄三氏の旧店舗です。町では、旧店舗と東蔵、そして包装場を平成8年に購入し、公開に向けての準備を進めました。また、平成11年11月にはこれら

3棟の建物が国の登録有形文化財（建造物）に登録され、日野の製薬の歴史を伝える拠点として整備する環境が整いました。平成16年度には観光協会の事務所として活用することとなり、まず店舗棟と東蔵を改修しました。続いて損傷が激しかった包装場の整備に向けて、一旦解体し再建することを進めてきました。

しかし、その後の財政事情などの理由で、今日まで再建に着手できていませんでした。そのような中、今回、県の補助金が活用できることで、再建への状況が整い、昨年12月の定例議会に補正予算を提案し、承認がされ、来年度に再建を行うこととなりました。

再建に当たっては、残存する資料をもとに、地元をはじめ近隣県産の木材を利用し、可能な限り往時の姿に復原を行います。そして、日野の製薬の歴史を伝える資料の展示室とする一方、製薬の作業等を体験できる施設として、さらには憩いの場所として広く活用していただける施設となるように整備を行う予定です。



▲旧正野薬店 看板

### 登録有形文化財とは

登録有形文化財の制度は、近年の開発等により、評価を受ける間もなく取り壊されていく、多くの様々な近代等の文化財建造物を、後世に幅広く伝えていくために、平成8年10月1日より新たに導入されました。この制度は届出制と指導・助言等を基本とするもので、それまでの指定制度を補うものです。

日野町では、平成10年1月に旧山中兵衛門家（近江日野商人館）の6棟に続いて、平成11年11月に、旧正野薬店店舗、東蔵、そして包装場の3棟が登録されました。



▲旧山中兵衛門家（近江日野商人館）

### ◆問い合わせ先

教育委員会事務局  
生涯学習課

☎ 0265666